

## 分析試験成績書

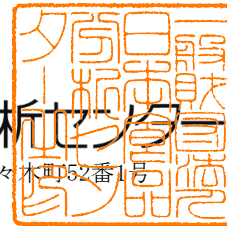
依頼者 大協技研工業株式会社

検体名 超高分子ポリエチレン IVY102L

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-52番1号



2025年02月14日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

## 分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
器具及び容器包装規格試験(合成樹脂)	.....	.....	1	.....
一般規格	.....	.....	.....	.....
材質試験	.....	.....	2	.....
カドミウム及び鉛	.....	.....	.....	.....
カドミウム	適	.....	.....	.....
鉛	適	.....	.....	.....
溶出試験	.....	.....	3	.....
重金属	適	.....	.....	.....
過マンガン酸カリウム消費量	適(0.6 µg/mL)	.....	.....	.....
個別規格(ポリエチレン)	.....	.....	.....	.....
溶出試験	.....	.....	3	.....
蒸発残留物(ヘプタン)	適(5 µg/mL以下)	.....	.....	.....
蒸発残留物(20%エタノール)	適(6 µg/mL)	.....	.....	.....
蒸発残留物(水)	適(5 µg/mL以下)	.....	.....	.....
蒸発残留物(4%酢酸)	適(5 µg/mL以下)	.....	.....	.....

注1. 食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第3のDの2合成樹脂製の器具又は容器包装。区分:使用温度, 100℃以下

注2. 試験層:全層

注3. 試験面:基材面

以上